



日本共産党 区議会議員

石田 ちひろ

日本共産党品川区議控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2013年9月8日
ちひろニュースNo.40

8月7～9日

原水爆禁止世界大会

in長崎 に行ってきました！



8月7日～9日、長崎で行われた「原水爆禁止世界大会」に参加してきました。湿度が高く蒸し風呂のような気候だった長崎に、世界から代表団が集い、「この世界から核兵器をなくそう！原発もなくそう！」と思いを固めました。

原爆投下から68年…

8月7日朝、私たちは品川原水協・品川代表団として、長崎に向け出発しました。20代の若者や小学生も含め13人で長崎に到着後、長崎市民体育館での開会総会に参加しました。

世界からの代表の挨拶、長崎市長の挨拶がされました。

長崎市長・田上富久氏は「長崎へようこそ。広島・長崎への原爆投下から68年たった今、核兵器は世界中に1万7000発もある。

私は国連会議などに参加し、国際会議の場が、軍事バランスや利益だけの議論にならないよう『人間として』を忘れないように、長崎の思いを伝えている。核兵器が非人道的なものというのは世界共通の思い。ここにお集まりのみなさんと世界中のみなさん『核兵器はいらない』の一点でつながり、未来に核兵器のない世界を作る努力をみなさんと進めたい。」と挨拶。大きな拍手が沸きおこり、ノーマア・ヒロシマ、ノーマア・ナガサキ、ノーマア・ヒバクシャ、ノーマア・ウォー、そしてノーマア・フクシマと、会場がひとつになりました。

アップ↑↑↑



原水爆禁止世界大会2013・長崎 オリバー・ストーン監督

「日本はなにを学んだのか」

二日目は分科会。映像の分科会に参加しました。

ハリウッド映画監督のオリバー・ストーン氏が、「もうひとつのアメリカ史」というドキュメンタリー全10話を作成し、日本でもテレビ放映された。そしてこの夏、広島・長崎を初めて訪問。分科会ではオリバー作のドキュメンタリー第3話『原爆投下』が会場スクリーンで放映され、その後、オリバー・

ストーン監督と、ドキュメンタリー作成に協力したアメリカン大学准教授ピーター・カズニック氏へ質疑応答がされました。

ストーン氏は「『原爆投下は正しかった』というのはアメリカが作った神話だ」と語り、「歴史を学ぶことこそ過去の過ちをくり返さない道です。どんなに残酷でも真実そのものを知らせるべき。核兵器を投下された唯一の国・日本は、広島・長崎からまるで何も学んでいないように感じる。安倍首相の右翼的姿勢は非常に危険。日本は本来の主権国家としてアメリカにもものを言うべき」と熱くメッセージを送りました。

「広島・長崎から何も学んでいない…」という言葉が胸に刺さりました。日本という国がこれから進むようとしている道、憲法9条を変え、自衛隊を国防軍に変え、集団的自衛権でアメリカが起す戦争に参加するなど。戦争体験者の方々から共通して出る言葉は「もうあんな惨劇くり返してはいけない」。それをくり返そうとしている…

日本共産党は戦前・戦中・戦後と反戦平和を貫いてきた政党です。非国民といわれる時代も乗り越え、今ある「平和」をみなさんと勝ち取ってきました。それを変えさせるわけには行きません。

平和こそが今の世界の流れです。逆行ではなく憲法9条いかし、戦争しない国づくりをみなさんと進めます。

無料 法律相談

とき：9月27日(金)

時間：18:00～

場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話しをうかがえます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催